

## 2024 年度事業計画

### 公益目的事業1 総合テーマ：

慈しみの実践：共通の未来のために——つながりあういのち

#### 1. ネットワーク化

平和に取り組む国内外の宗教者および各界とのネットワークを構築し、連帯・協力関係を充実させ、平和運動を推進する。

##### 【国際】

- (1) WCRP 国際委員会・ACRP との連携・協力
  - －紛争予防・和解、紛争後の平和構築への取り組み
  - －ACRP の行動計画（フラッグシッププロジェクトを含む）の実施・協力
- (2) AI 倫理会合の開催
- (3) 核不拡散条約（NPT）再検討会議準備会合並びに第3回核兵器禁止条約締約国会議への参加
- (4) IPCR 国際セミナーへの参画
- (5) 国際的な諸宗教ネットワークとの連携

##### 【国内】

- (1) 『WCRP 日本委員会アジェンダ 2030』の実行
- (2) 政治、経済、学術、教育、文化、マスコミ、NPO/NGO 界などとのネットワークの構築
  - －WCRP 国際活動支援議員懇談会との連携
- (3) 地域の宗教対話・協力組織との連携

#### 2. 啓発・提言活動

平和構築のために宗教者の協働による研究および啓発・提言活動を行う。

- (1) ストップ！核依存タスクフォース
  - －核なき世界の実現へ向けての啓発・提言活動の展開
- (2) 気候危機タスクフォース
  - －WCRP 日本委員会気候非常事態宣言の内容の実施
  - －いのちの森づくりプロジェクトの実施
  - －デジタル地球儀を活用した「感じる地球ワークショップ」の開催
- (3) 平和研究所研究会の開催
- (4) 紀要「平和のための宗教」の発刊
- (5) 平和に関する提言書、声明文などの作成

#### 3. 平和教育・倫理教育

家庭、学校および社会において、宗教の叡智に基づいた人間教育のあり方を示し、推進する。

- (1) 和解の教育タスクフォース
- (2) 新春学習会の開催
- (3) 平和大学講座の開催
- (4) 現地学習会の開催（同和問題、人身取引問題等）

#### 4. 人道的貢献

平和を脅かす諸課題の解決に向けた宗教協力による人道的平和活動を推進する。

- (1) 人身取引防止タスクフォース
- (2) 災害対応タスクフォース
- (3) ウクライナ支援（紛争和解、紛争後の平和構築、人道支援）
- (4) ミャンマー支援
- (5) シリア難民支援

#### 5. 女性・青年による行動指針を基盤とした平和活動

- (1) 女性部会による「いのちの尊厳」に関する取り組み
  - －諸宗教についての学習会の開催
  - －アドボカシー活動の実施
- (2) 国際女性ネットワークへの参画
- (3) アジア太平洋女性信仰者ネットワークへの参画
- (4) 青年部会による平和活動
  - －サマーキャンプの開催
  - －公開学習会の開催
- (5) 国際青年ネットワークへの参画
- (6) アジア・太平洋諸宗教青年ネットワークへの参画

#### 6. 広報活動

- (1) 会報の発行
- (2) インターネット・SNSによる情報発信
- (3) 出版事業
  - －平和大学講座等の学習会の報告書
  - －2023年度活動報告書
- (4) 国際広報活動の推進
- (5) プレスリリースの発行
- (6) マスコミ関係者との情報交換・記者会見・記者懇談会

#### 7. 財務基盤の確立

- (1) 遺贈寄附を含めた新たな寄附収入の開発
- (2) 寄附に関する広報の強化

#### 8. 会員の拡充

- (1) 賛助会員（個人・団体）の拡充
- (2) 会員への情報提供の充実

以 上